

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2ヶ月に1回、別館にて当施設の運営推進会議を実施しているが、利用者(入居者、家族)側の参加が難しい。 ①仕事や遠方に在住等の都合で参加が困難 ②会議に対して関心をもたれている入居者が少ない等の要因が理由として挙げられる	利用者様(入居者・家族)に運営推進会議にご参加いただき、日頃のグループホームの取り組みや状況を詳しく知ってもらうとともに、意見等を頂きやすい環境を作る。	送付する議事報告書に参加をお願いする文章を掲載し、面会時にも声掛けを行う。状態の安定している、会議への参加を負担に感じない入居者様に参加のお願いを行っていく。	6ヶ月
2	35	災害(地震、津波等)発生時における、避難場所の設定。現時点では『白浜中学校』を設定しているが、入居者の状況(ADL、持病等)や施設間での連携・協力関係を考慮すると、同法人で近隣の『白浜小南病院の方が、利便性が高い。』との見方が有る。	入居者様が安全かつスムーズに避難できる事が最優先。その後避難生活を行わなければならない場合、できるだけストレスを感じない生活を送れるよう支援する。	日頃から災害を想定した避難訓練を行い、実際に災害が発生しても慌てることのないように意識を高めていく。連携している小南病院に協力を要請する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。